

文化講演会のご案内

入場無料

どなたでも
ご参加になれます

「気仙沼で育まれた経済学者への道」

— 公共財としての森川海そして流域 —

講師 関西学院大学 副学長 **長峯 純一氏**

(気仙沼高校28回生)

講師コメント

私は、高校まで気仙沼で育ち、その後、経済学(財政学・公共選択論)の研究者を志すことになった。当初、気仙沼と自分の専門・研究とは関係ないことと置いていたが、ある時、それが大いに関係することに気が付いた。気仙沼では「森は海の恋人」運動に始まる森・川・海をつなぐ活動が注目されるようになっていたが、それが研究テーマとしてきた「公共財」や公共選択の格好の対象になりうるということである。そもそも私が経済学の中で公共財に関心を抱いたのは、むしろ気仙沼で育ったからではないかとさえ感じるようになった。

私の中で、経済学と気仙沼をつなぐキーワードは「流域」、つまり森川海である。今回、私の現在までの生い立ちを振り返りながら、なぜ気仙沼と経済学、そして流域というテーマが繋がったのかを説明してみたい。さらに東日本大震災からの復興を考える上で、流域という視点の重要性にも言及を試みたい。

長峯 純一氏
(ながみね・じゅんいち)

1958(昭和33)年宮城県気仙沼市生まれ。気仙沼高校、茨城大学卒。横浜国立大学大学院修士課程修了、慶應義塾大学大学院博士課程単位取得満期退学。博士(経済学)。1986年追手門学院大学専任講師、同助教授を経て、1995年関西学院大学助教授、1997年同教授。2016年から同副学長に就任。みなと気仙沼大使、気仙沼市震災復興会議委員などをつとめる。

日時 2017年 **10月1日(日)** AM 10:00~12:00会場 明治大学 駿河台キャンパス
アカデミーコモン9F 309B教室参加費 **無料** どなたでもご参加になれますお申し込み ホームページからお申し込みください
<http://khs-doso.com> 申込締切 **9月29日(金)**

懇親会のご案内 (定員40名)

講演会后、長峯純一氏を囲んで懇親会を開催します。
参加ご希望の方はお申し込みフォームへご入力ください。
12:30~15:00 居酒屋かのう屋 会費3,000円(飲み放題)
(千代田区神田小川町3-20-1日比ビルB1F TEL03-3518-9666)

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線
御茶ノ水駅から徒歩 3分
- 東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅から徒歩 5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線
神保町駅から徒歩 6分

初めて文化講演会を開催します。同窓会員だけでなく多くの皆様へご案内させていただくことで、気仙沼・三陸地域の復興の一助となれば幸いです。多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

宮城県気仙沼高等学校関東同窓会 会長 奥澤久美子